

足立区立 せきや 学童保育事業 業務評価シート

【評価対象年度】令和5年度 【自己評価】令和6年8月3日 【評価委員会】令和6年10月10日

【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点

水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目			
適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点		
			(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
	1	施設の清掃等(施設の清潔さ) ◆日常清掃をしっかり行い、衛生的な環境を保っているか	5 ×2	4 ×2	4.50
	2	職員配置(シフト体制・配置数・資格・雇用形態等) ◆区の規定どおりの適切な人員配置をしているか	4 ×3	4 ×3	
	3	人材育成の取り組み(研修、本部との連携) ◆能力向上を図る研修等教育の実施や、業務手順の見直しを行っているか	5 ×2	5 ×2	
	指定記入欄者	【アピールポイント】 建物が古い分、清掃には力を入れ職員同士の連携と分担票の活用で人員配置も工夫しながら、衛生環境を整えた。研修も外部研修・法人はもちろんのこと、個々でも積極的に調べて能力向上に努め、職員会議での共有を積極的に行った。 【改善すべき点・課題等】 引き続き資格取得や自己研鑽のための場には積極的に参加するよう周知し、そのための人員配置も工夫していく。			
	担当記入欄	【特記事項】 清掃体制、職員配置共に十分に整えられており、良い環境整備がなされている。現況を継続していただきたい。			
評価記入欄委員	【評価すべき点・課題等】 研修の参加率がよく、能力向上に向け取り組んでいることがうかがえる。				
管理状況	施設の安全性は確保されているか(危機管理体制)		評価点		
			(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
	4	施設・設備の安全性の確保 ◆設備の破損や老朽化などに注意し、定期的にチェックしているか	5 ×3	4 ×3	5.00
	5	防災への配慮 ◆防災責任者を決め防災マニュアルなどを策定しているか ◆防災・避難訓練(年2回以上)を行う等災害に備えているか	5 ×1	5 ×1	
	6	防犯への配慮 ◆地域の不審者情報等に注意し、施設内外の異常の有無を確認しているか ◆施設の鍵管理マニュアルが遵守されているか	5 ×1	5 ×1	
	7	登室、保育中、帰宅時の安全対策と事故対応 ◆緊急時に即応できる体制がとられているか ◆事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されているか	5 ×3	5 ×3	
	指定記入欄者	【アピールポイント】 施設点検はしっかり行い、改善の必要があれば速やかに改善している。防災・避難訓練はほぼ毎月行い、保育園・学校・放課後子ども教室・警察署・消防署といった地域連携も毎年行っている。 【改善すべき点・課題等】 実際に隣接する工場の火災があり避難した際に、訓練が非常に活かされたと同時に、より一層保育園・学校・保護者との連携が大切なことを痛感する機会となった。その経験を反映していく。			
担当記入欄	【特記事項】 施設の点検等は複数回にわたって行われており、防災や不審者対応等、安全に対する配慮も十分にしている。現況を継続していただきたい。				
評価記入欄委員	【評価すべき点・課題等】 防災・防犯に対する意識が非常に高い。				

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

個人情報保護、労働基準法等は遵守されているか。		評価点			
		(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員	
法令等の遵守 (倫理性も含む)	8	個人情報保護の取り組み及び各種個人情報の管理 ◆内部規定の策定や研修の実施等により、個人情報保護を徹底しているか ◆情報セキュリティ対策は適切になされているか	5 ×2	5 ×2	4.50
	9	労働社会保険諸法令遵守の状況確認 ◆「労働条件審査主要チェックシート」の項目の確認 ◆ワークライフバランスに配慮した労働環境となっているか	5 ×2	5 ×2	
	10	労働環境の状況確認 ◆直近2年間の「入社後3年以内離職率」の確認 ◆団体内の常勤職員が入社後3年以上定着できているか	4 ×2	3 ×2	
	11	各種法令等の遵守 ◆研修の実施等により、コンプライアンスを徹底しているか	5 ×2	5 ×2	
	指定記入欄者	【アピールポイント】 昨年の改善点を基に継続的に内部研修を続けると同時に新たなチェックリストも導入し活用している。常に職員会議・法人内部研修・室長会議などで法令遵守・執務意欲の向上・ワークバランスを配慮する場としている。 【改善すべき点・課題等】 ①労務管理では職員勤務シフトの事前調整及び定期的な見直し（指導と評価）の継続 ②法令遵守に関する内部研修の継続及び職員自ら課題設定できる実践方法の開発と導入 ③法令遵守では資質向上研修と併せ「職務上及び、身分上の義務」の両側面の事例研修導入と活用			
	担当記入欄	【特記事項】 研修や事故の内容などを職員間・同列の学童保育室間で共有し、個人情報保護・コンプライアンス遵守を図っている。			
評価記入欄	【評価すべき点・課題等】 賃金から退職共済等を控除する場合、賃金控除の規定が必要だが見当たらないので、ご確認いただきたい。				
適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点		
			(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
	12	計画的な管理経費の執行(安定的な運営) ◆委託料が計画的かつ適切に執行されているか	4 ×1	4 ×1	4.25
	13	現金や会計書類等の管理、経理処理 ◆帳簿等会計書類が整備され、現金・通帳類が適切に管理されているか ◆適正な経理処理が行われているか	5 ×1	5 ×1	
	14	経理を担当する常勤の職員 ◆常勤の経理責任者が配置されているか	5 ×1	4 ×1	
	指定記入欄者	【アピールポイント】 人事労務・会計業務に専任事務職員を充てることで、業務の一括管理と処理にスリム化が一層促進した。業務管理では事業部及び法人経理部（会計事務所）の随時指導・点検を継続し行い管理運営の適正化を確保している。財務運営・管理は法人経理部への報告承認（月次報告）に加え、支出（管理経費）状況を随時各室に示し予算の計画的執行を担保している。 【改善すべき点・課題等】 ①経理担当常勤職員と本部経理担当との連携（指導・支援・相談等）による協働体制の整備 ②業務の省力・スリム化促進に必要な処理ノウハウの改善及びデータDXの活用の促進 ③法人経理担当の定期指導・点検及び事業部巡回による適切な管理及び経理処理の維持と機能改善			
担当記入欄	【特記事項】 経理業務の管理体制が整備されている。また、委託料も計画的に執行されている。				
評価記入欄	【評価すべき点・課題等】 概ね適切に財務運営・財産管理が行われている。				

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

事業計画どおりのサービスが提供されているか		評価点				
		(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員		
事業効果	事業の 的 確 性	15	日常生活の支援 ◆児童の健康管理、育成方針の作成、生活習慣が身に付けられる支援等が適切に行われているか	5 ×3	5 ×3	5.00
		16	遊びの支援 ◆日常の遊び、行事、集団活動等の支援が適切に行われているか	5 ×3	5 ×3	
		17	おやつを提供 ◆おやつの内容、食育、安全衛生、アレルギー対策が適切に行われているか	5 ×3	5 ×3	
		18	配慮を必要とする児童への対応 ◆障がい等の種類・特性に応じた支援・対応・連携ができているか ◆虐待を疑われる場合や、特別の支援を必要とする子どもへの支援・対応・連携が行われているか	5 ×3	5 ×3	
		19	職員間での保育情報の共有 ◆情報の交換及び申送り・引継事項の徹底ができているか	5 ×2	5 ×2	
		20	家庭(保護者)との連携 ◆連絡帳・おたより・保護者会・通信の交換等により、保護者との情報交換・連携ができているか	5 ×2	5 ×2	
		21	地域・学校等との連携 ◆学校や地域と、情報交換・協力体制・行事の参加等により連携しているか	4 ×2	5 ×2	
		指定 管理 者	【アピールポイント】 おやつはアレルギー児に配慮しつつ、児童が楽しめる様々な工夫(名産品・お祭り形式・自ら手を加える・自分達で育てた野菜を食べるなど)を日々行った。保護者との連携はおたよりを充実させつつ、連絡帳記入・電話連絡を積極的に行った。支援の必要な児童については日々の連絡はもちろん個人面談や保護者了承のもと学校とも情報共有をし適切な支援の方法を積極的に模索し、日々職員間での共有を怠らないよう努めた。			
			【改善すべき点・課題等】 コロナ禍で控えていた地域とのかかわりを少しずつ増やし、保護者にも好評なSDGs学習にもなる活動を継続的に行っていく。配慮を必要とする児童対応はデリケートな部分でもある為、職員間での情報共有の際も個人情報保護・コンプライアンスの徹底を念頭に置く。			
		担 当 課	【特記事項】 児童が楽しめるような工夫がなされている。またアレルギーや発達支援などの配慮を必要とする児童に対する体制も十分に整っている。学校や地域との連携も密に行っている。			
		評 価 委 員	【評価すべき点・課題等】 保護者との主な連絡手段が連絡帳になっており、情報伝達に苦勞している様子だった。			

大項目		中項目		確認項目		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査による）	利用者の満足を得られているか		評価点		
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
		22	遊び・おやつ・生活等の工夫 ◆遊びの内容に子ども達の意見が反映されているか ◆おやつメニューについて満足しているか ◆学童生活を通して社会性が身に付くよう保育がされているか	5 ×2	3 ×2	4.00
		23	児童への接し方や保護者への説明と連携 ◆子どもの気持ちを受け止め、子どもに合わせた保育をしているか ◆子どもの様子について保護者と職員で情報共有ができているか ◆職員の態度や言葉づかいに満足しているか	5 ×2	3 ×2	
		24	保育環境の整備 ◆ケガや発熱時の処置や保護者への連絡体制は十分に取られているか ◆災害時の避難・連絡体制は十分に取られているか ◆室内は整理整頓されているか	5 ×2	4 ×2	
		25	個人情報保護体制 ◆個人情報保護規定の明示・遵守、利用目的の明示	5 ×2	4 ×2	
		26	相談および苦情の対応 ◆保護者の相談や意見を受け止め、丁寧に対応しているか ◆学童保育室以外の相談先が保護者に周知されているか	4 ×2	4 ×2	
		指定記入欄	【アピールポイント】 安全を確保しつつ、児童自身が自ら過ごし方を選択できるよう玩具の配置や行事・場所の使い方を工夫した。それでいて季節感や日本文化を感じられる事や縦割り班で活動することで異年齢交流を促したり初めての経験を出来る場を設けるよう心掛けた。 【改善すべき点・課題等】 実際に火災で避難した際になかなか保護者と連絡の取れない児童がいたので、その後引き渡しカードなどの再点検をする機会となった。保育参観が好評だったので保護者会・保育参観・個人面談を積極的に行う。			
担当記入欄	【特記事項】 利用者アンケートは概ね基準を上回っている。					
評記員記入欄	【評価すべき点・課題等】 アンケート結果が概ね良く、保護者の満足度が高いことがうかがえる。					

特記事項 (評記員による総合評価を記入)	系列の保育園との交流により、保育園から小学校へスムーズな移行が可能になっており、幼保小連携の優れた形と言える。								
評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下
区担当課 指定管理者	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下
得点率			90%以上	83%を超え 90%未満	75%以上 83%以下	67%以上 75%未満	59%を超え 67%未満	54%を超え 59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。



※評価結果は評価委員会が行う。

※小数点以下は切り捨て、整数とする。

(参考) 指定管理者		(参考) 区担当課	
得点	評価	得点	評価
260	A+	250	A+

【指定管理者への改善要望】
・保護者との連絡に連絡帳以外の選択肢（メール等）を検討されたい。